



平成 27 年 2 月 12 日

各 位

本社所在地 東京都新宿区北新宿二丁目 21 番 1 号
会社名 健康コーポレーション株式会社
代表者 代表取締役社長 瀬戸 健
コード番号 2928 札幌証券取引所アンビシャス
問合せ先 取締役 香西 哲雄
電話番号 03-5337-1337
U R L <http://www.kenkoucorp.co.jp/>

夢展望株式会社との資本業務提携契約の締結及び それに伴う第三者割当増資の引受けによる子会社の異動に関するお知らせ

当社は、平成27年2月12日開催の取締役会において、夢展望株式会社（東証マザーズ コード番号 3185、以下「夢展望」という。）との間で資本業務提携契約（以下「本資本業務提携契約」といい、同契約に基づく資本業務提携を「本提携」という。）を締結し、夢展望の実施する第三者割当増資（以下「本第三者割当増資」という。）を引受けること及び夢展望の子会社化を決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本第三者割当増資については、平成27年3月30日開催予定の夢展望臨時株主総会（以下「本臨時株主総会」という。）において承認されること、及び公正取引委員会による承認が得られることを条件にしております。

記

I. 本資本業務提携契約

1. 資本業務提携の理由

当社は、家庭用美顔器「エステナードソニック」、「どろ豆乳石鹸 どろあわわ」を主力商品とする美容関連商品をインターネット通信販売等を通じて販売・提供し、「美容」と「健康」をキーワードに、「夢・驚き・感動」のある商品・サービスを提供することで、健康を願う全ての人々の健康に貢献したいという考えのもと、業容を拡大してまいりました。

当社グループでは、パーソナルトレーニングジムの展開する RIZAP 株式会社（以下、「RIZAP」という。）がグループの成長を牽引し、海外での店舗展開を含め、今後においては更なる事業領域の拡大を企図しており、60代以上のシニア世代向けのプログラムの提供等も予定しております。一方、現時点では20代～50代の世代が顧客層の大部分を構成しておりますが、そのうち、特に全顧客の6割を占める女性では、20～35歳の若年層の顧客が6割近くを占めております。

この世代では、スマートフォンを通じた問い合わせが年々拡大しており、全問い合わせのうちスマートフォン経由の問い合わせは男性で2013年が18.9%、2014年が41.3%、女性では2013年が33.4%、2014年が63.1%と、スマートフォンを通じた集客の重要性が年々高まってきております。スマートフォンの利用率は今後更に拡大することが見込まれているなかで、スマートフォンを通じたプロモーション活動の一層の強化は、当社グループでも重要な事業戦略となっております。

また、当社グループでは、平成24年4月での株式会社エンジェリーベ（以下、「エンジェリーベ」という。）の子会社化に伴いアパレル関連事業に参入し、平成25年9月には株式会社馬里邑（まりむら）（以下、「馬里邑」という。））、平成26年5月には株式会社アンティローザ（以下、「アンティローザ」という。）の子会社化により、アパレル関連事

業の業容を拡大してまいりました。

当社グループのアパレル事業では、当社の強みである販売力を最大限発揮すべくグループ子会社での通信販売ウェブサイトの強化を進めておりますが、エンジェリーベではマタニティカタログを廃止し、通信販売ウェブサイトの拡充を図っている転換期の中にあり、アンティローザ及び馬里邑では現状売上のほとんどが実店舗により構成され、広告、ブランド強化を目的とした施策に対応する受け皿として通信販売ウェブサイトの強化を図ることが重要な事業戦略となっております。

このような環境下において、当社グループでのスマートフォンを中心とした通信販売ウェブサイトの更なる拡充を図るべく、優秀な人材の確保やM&Aによる提携先を模索してまいりました。

一方、夢展望は、財務基盤の確立に加え、業績の回復に向けた業務上の課題であるブランド刷新と新規顧客開発を行うことの必要性にも対応できる資本業務提携先を探してまいりました。当社と夢展望の間では、当社の商材のチラシを、夢展望のお客様への商品発送時に同梱したことがあり、その際に一定の成果を確認しており、以前よりお互いの事業内容についての理解がありました。

このような中で、夢展望の有するインターネットやスマートフォン等を通じた販売ノウハウにより積極的な商品展開が可能となり、当社及び夢展望の双方の企業価値向上を図ることができると考え、平成26年9月から両社で協議を進めてまいりました。平成26年10月31日には、当社は夢展望に対し、資本業務提携に関心がある旨の意向表明書を提出し、連結子会社化に向けた具体的な検討を開始しております。

夢展望は、平成10年5月に雑貨の企画製造管理を目的にドリームビジョン株式会社として設立いたしました。その後平成17年9月に大阪府池田市に移転し、衣料品販売に特化したインターネット販売事業を継続してまいりました。その中で、店舗名として知名度の高かった「夢展望」を社名に採用し、平成20年6月に夢展望株式会社に社名変更し、平成25年7月には東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。低価格路線で夢展望でしか買えない独自性の高い商品を10~20代のヤングレディースをメインターゲットに販売しております。また、衣料品販売に加え、トレンドや季節的な影響をアパレル商品よりも受けにくく安定的な収益性が見込める美容健康商品の分野にも商品展開しております。このような販売活動を行ってきた結果、現在では約160万人の会員を有しております。また、実店舗の出店も推進しており、平成26年7月に大阪梅田HEP FIVE、9月に東京池袋PARCO、12月に東京船橋ららぽーとTOKYO-BAYに実店舗をオープンいたしました。東京池袋PARCO店においては、株式会社徳間書店と提携し、ファッション誌「LARME(ラルム)」とのコラボブランド「Mon Lily(モンリリイ)」を展開し、事業展開を拡大しております。

夢展望はアパレル会社としては異例の実績として売上の85%程度がスマートフォン中心の通信販売ウェブサイト経由となっており、その販売手法を当社グループのRIZAP及びアパレル事業を中心とした事業領域に活用することで当社グループでの更なる販路拡大が期待できます。

RIZAPでは、夢展望が有する集客のノウハウやコンテンツの運営ノウハウを活用することによりスマートフォンを通じた集客・売上を1年以内に2倍以上に成長させることを計画します。また、RIZAPでの海外店舗展開の拡大のためには海外顧客向けウェブサイトの拡充が不可欠となりますが、中国、台湾向けのウェブサイトの運営実績がある夢展望との連携により、迅速にウェブサイトの拡充が期待でき、海外展開の加速が実現可能となります。

当社は家庭用美顔器「エステナードソニック」、「どろ豆乳石鹸 どろあわわ」を主力商品とする美容関連商品をインターネット通信販売等を通じて販売・提供してまいりましたが、グループ会社の増加に伴いアパレル関連事業ではエンジェリーベ、アンティローザ、馬里邑、住関連事業では株式会社イデアインターナショナル等の通信販売ウェブサイトの拡充が営業上の重要な課題であるグループ会社も増えており、夢展望より人材の派遣等を受けることによりスマートフォンを中心とした通信販売ウェブサイトの拡充という課題がより早期に解消でき、顧客の利便性が向上されることにより通信販売ウェブサイトを通じた売上の拡大が期待できます。

両社での協議を重ねる中で、当社の顧客訴求力のある商材の企画・開発力及び各種広告などを活用したプロモーション活動の強みと夢展望の有するインターネットやスマートフォン等を通じた販売ノウハウとの融合を図り、両社の事業戦略の一体性を高め、事業上のシナジーを早期かつ持続的に実現するためには、当社が夢展望を連結子会社化し、連携をより強固に図ることが必要であるとの判断に至りました。

なお、平成26年9月期以降で夢展望の業績は大きく悪化している状況にあります。本契約締結日後に当社との間で合意する経営指標改善の取組みを含む夢展望での今後の事業計画の推進や、両社での取引の活発化による事業上のシナジーの実現により、当社グループとして企業価値の向上を実現できると判断しております。

また、当社が夢展望の第三者割当増資を引き受けることで、夢展望においてブランドイメージを刷新するプロモーションへの投資資金を確保するとともに、自己資本の増強を図り財務体質を強化することで、金融機関や仕入先等、夢展望の取引先からの信頼を維持・強化していくことができるとの判断に至りました。

そのため、当社と夢展望は、平成 27 年 2 月 12 日付で本資本業務提携契約の締結を行うこと、及び本提携の一環として夢展望の新株式 3,900,000 株を第三者割当増資の方法により、同年 3 月 31 日を払込期日として、当社が引き受けることに合意いたしました。

2. 資本業務提携の内容等

(1) 資本業務提携の内容

当社及び夢展望は、平成 27 年 2 月 12 日付で、本資本業務提携契約を締結いたしました。本資本業務提携契約の概要は、以下のとおりです。

ア. 第三者割当増資

当社は、夢展望の実施する本第三者割当増資を引受ける。

イ. 業務提携

当社及び夢展望は、以下の内容の業務提携を行うものとし、その具体的内容は、両者間で協議の上、決定するものとする。

- ① 当社グループ及び夢展望で販売するアパレル商品等の共同開発、共同仕入及び共同運送
- ② 当社グループ及び夢展望間の店舗開発情報の共有
- ③ 当社グループによる夢展望の販売促進活動支援その他広告宣伝・販促活動の相互活用
- ④ 当社グループのアパレル商品等の電子商取引サイトの夢展望による運営受託
- ⑤ 当社グループの商材等の夢展望会員への販売
- ⑥ 当社グループ及び夢展望の人材の相互交流
- ⑦ その他当社グループ及び夢展望の各事業分野における相互発展に寄与する協力

ウ. 社外役員 2 名の派遣及び定款の変更

(a) 夢展望は、平成 27 年 3 月に開催される予定の本臨時株主総会において、当社が指名する社外取締役 2 名について、取締役選任議案を会社提案として上程する。

(b) 夢展望は、本臨時株主総会において、夢展望の定款の規定を必要な範囲で変更する。主な変更点は以下のとおり（下線部は変更箇所）。

現行定款	変 更 案
<p>第 13 条（定時株主総会の基準日） 当会社の定時株主総会の議決権の基準日は、毎年 <u>9 月 30 日</u> とする。</p> <p>第 21 条（任期） 取締役の任期は、選任後 <u>2 年</u> 以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。 <u>2 増員または補欠として選任された取締役の任期は、在任取締役の任期の満了する時までとする。</u></p> <p>第 44 条（事業年度） 当会社の事業年度は、毎年 <u>10 月 1 日</u> から翌年 <u>9 月 30 日</u> までの 1 年とする。</p>	<p>第 13 条（定時株主総会の基準日） 当会社の定時株主総会の議決権の基準日は、毎年 <u>3 月 31 日</u> とする。</p> <p>第 21 条（任期） 取締役の任期は、選任後 <u>1 年</u> 以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。 <u>（削除）</u></p> <p>第 44 条（事業年度） 当会社の事業年度は、毎年 <u>4 月 1 日</u> から翌年 <u>3 月 31 日</u> までの 1 年とする。</p> <p style="text-align: center;"><u>附則</u></p> <p><u>第 1 条 第 44 条にかかわらず、第 18 期事業年度は、平成 26 年 10 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日の 6 ヶ月とする。本附則は、第 18 期事業年度の終了時をもって削除する。</u></p>

エ. 上場維持への協力

当社は、本第三者割当増資の払込後、夢展望の自主性を尊重するとともに、夢展望の東京証券取引所マザーズ市場への普通株式の上場を維持するため、東京証券取引所の規則等に定める上場廃止基準に抵触しないよう行動するものとする。

オ. 事業運営

本資本業務提携契約が有効である限り、夢展望は、当社の連結子会社として、募集株式の発行、新株予約権、新株予約権付社債の発行若しくは処分又はその他潜在的に夢展望の株式を取得しうる権利が付与された証券の発行について、当社の事前の書面による承諾を取得し、合併等の組織再編、定款変更、剰余金の配当等について、当社との間で事前に協議する。

カ. 経営指標改善に向けた取組みの実施

夢展望は、本第三者割当増資の払込を条件として、本契約締結日後に、夢展望と当社との間で合意する経営指標改善の取組みを実施するものとし、当社に対して、その達成状況を次に定める日に当社が合理的に満足する内容及び様式による書面により報告するものとする。

- ① 各暦月の月次の報告 翌月 13 営業日以内
- ② 当社が合理的理由に基づき要求した場合 その都度速やかに

(2) 本第三者割当増資の引受けの内容

- ① 払 込 期 日 平成 27 年 3 月 31 日
- ② 引 受 株 式 数 普通株式 3,900,000 株
- ③ 払 込 金 額 1 株につき金 192 円
- ④ 払 込 金 額 の 総 額 金 748,800,000 円

3. 資本業務提携の相手方の概要

① 名 称	夢展望株式会社	
② 所 在 地	大阪府池田市石橋三丁目 2 番 1 号	
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 岡 隆宏	
④ 事 業 内 容	インターネット通信販売 TV 通信販売、卸売販売 雑貨の OEM、生産管理	
⑤ 資 本 金	592,185 千円	
⑥ 設 立 年 月 日	平成 10 年 5 月 14 日	
⑦ 大株主及び持株比率 (平成 26 年 9 月 30 日現在)	岡 隆宏	38.18%
	西 蘭 仁	10.71%
	田 中 啓 晴	5.13%
	岡 美 香	2.56%
	日本証券金融株式会社	1.47%
	BNP PARIBAS WEALTH MANA EMENT SINGAPORE BRANCH	1.42%
	岡 諒 一 郎	1.28%
	岡 駿 志 郎 親 権 者 岡 隆 宏	1.28%
	三菱UFJキャピタル 2 号投資事業有限責任組合	0.85%
	吉岡 智也	0.80%

⑧ 当社との関係等			
資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。		
人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、人的関係はありません。		
取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、取引関係はありません。		
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。		
⑨ 最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決 算 期	平成24年9月期	平成25年9月期	平成26年9月期
連 結 売 上 高	6,200,937千円	6,764,051千円	6,539,867千円
連 結 営 業 利 益	162,050千円	167,810千円	△751,850千円
連 結 経 常 利 益	102,145千円	106,463千円	△790,646千円
連 結 当 期 純 利 益	27,735千円	74,147千円	△908,447千円
1株当たり連結当期純利益	26.57円	66.07円	△647.04円
1株当たり配当金	—	—	—
1株当たり連結純資産	176.39円	808.98円	165.44円

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

① 異 動 前 の 所 有 株 式 数	一株（議決権の数：一個） （議決権所有割合：—%）
② 第三者割当増資の引受けによる取得株式数	3,900,000株（議決権の数：39,000個） （取得価額：748,800,000円）
③ 異 動 後 の 所 有 株 式 数	3,900,000株（議決権の数：39,000個） （議決権所有割合：73.54%）

5. 資本業務提携の日程

平成27年2月12日 取締役会決議
平成27年2月12日 本資本業務提携契約の締結

6. 今後の見通し

本件が当社の平成27年3月期での連結業績に与える影響はありません。

II. 子会社の異動

1. 異動の理由及び方法

当社は、平成27年3月31日に予定されている本第三者割当増資の払込により、夢展望の普通株式3,900,000株（本第三者割当増資後の発行済株式総数（5,304,000株）に対する割合73.53%、議決権割合73.54%、小数点以下第3位四捨五入）を取得し、同日付で夢展望は当社の子会社となる予定です。

詳細につきましては、上記「I. 1. 資本業務提携の理由」及び「I. 2. 資本業務提携の内容等」をご参照ください。

2. 異動する子会社の概要

新たに子会社となる会社 夢展望株式会社

同社の概要につきましては、上記「I. 3. 資本業務提携の相手方の概要」をご参照ください。

3. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況については、上記「I. 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況」をご参照ください。

4. 日程

日程につきましては、上記「I. 5. 資本業務提携の日程」をご参照ください。

5. 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、上記「I. 6. 今後の見通し」をご参照ください。

以 上